

# かわにし

議会だより

第156号

2024

1.15



川西町議会H.P  
QRコード

子どもは  
地域の宝

犬川地区の祝品事業 P19に関連記事

議会倫理条例成立	2
政策提言に回答	4
再び辞職勧告	7
7人の議員がするどく一般質問	8
いいねかわにし 街かどインタビュー	18

# 議員発議による 議会倫理条例成立

## 12月定例会の あらまし

12月定例会が、12月5日から15日までの11日間の会期で開催された。

第1日目に、川西町国民健康保険条例を改正する条例の制定、川西町一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定、ほか条例4件、指定管理者の指定2件、および令和5年度各会計補正予算4件を一括上程し、常任委員会、予算特別委員会に付託した。

第2・3日目に7人の議員が一般質問を行い、子育て支援や中心市街地振興策などについて町政をたじた。

第4日目を以降、常任委員会、予算特別委員会分科会を開催し、各議案を審議した。

最終日に、付託した条例の設定、補正予算4議案を原案通り可決した。追加提案された川西町選挙管理委員および補充員の選挙、一般会計補正予算(第5号)、川西町議会議員政治倫理条例の設定、高橋輝行議員に対する辞職勧告決議、各請願の審査結果の採決などを行い、閉会した。

今定例会の傍聴者は19人だった。

## 物価対策給付金(7万円)支給へ

一般会計補正予算(4号)では、人事院勧告に対する人件費対応がほとんどであった。

### 議会倫理条例可決

追加の補正予算(5号)は、国会議決の物価高騰対策給付金や冬の生活応援事業福祉灯油助成事業の追加などで、いずれも低所得者、非課税世帯が対象となる。

### 給与改定

議会では12月中の支給を強く要望したが、システム改修や国からの支給時期の指定がないため、1月以降の支給となる。

高橋輝行議員に対する辞職勧告決議は9月議会定例会に次ぐ2度目の勧告で、全会一致で可決された。

このことを受け、議員発議による川西町議会議員政治倫理条例は、議員に対して倫理に違反する疑義が生じた場合、審査会を設置し、調査する権限を持つもので、審査結果に応じた辞職勧告、役職辞任勧告、出席自粛勧告などができる。(P7参照)

## 令和5年度各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算	議決の内容
一般会計(第4号)	122億7491万円 (1億7521万円を追加補正)	賛成多数により可決
一般会計(第5号)	124億4658万円 (1億7166万円を追加補正)	全員賛成により可決
下水道事業特別会計(第3号)	4億4590万円 (3169万円を追加補正)	全員賛成により可決
介護保険事業特別会計(第3号)	21億5570万円 (753万円を追加補正)	全員賛成により可決
水道事業会計(第3号)	4億5728万円 (222万を追加補正)	全員賛成により可決

## 一般会計補正予算の主な内容

補正予算4号(歳出)		補正予算5号(歳出)	
一般職員給与	2613万円	配合飼料高騰対策支援事業	554万円
冬期交通確保事業	5000万円	物価高騰対策給付金事業	9639万円
子育て支援医療事業	1363万円	担い手確保・経営強化支援事業	5000万円
産地生産基盤パワーアップ事業(歳入)	2779万円	(歳入)	
産地生産基盤パワーアップ事業県補助金	2779万円	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	1億1323万円
公共土木施設災害復旧事業債	1410万円	担い手確保・経営強化支援事業県補助金	5000万円

## 質疑

### 総括質疑

人事院勧告の特別職給与の引き上げの考え方は

高橋 輝行 議員

高橋 人事院勧告による特別職の期末

手当の増額改正だが、元職員の過労死問題や三菱鉛筆工場の一部移転の件を考慮すれば、増額には賛成できない。

町長

議会の意見を踏まえ、引き上げの提出議案は撤回する。修正議案を会期中に提出する。

### 分科会質疑

第1分科会

地域おこし協力隊事業の支援金の

の内容は

地域おこし協力隊の定住のための支援金で、2年目から申請できる制度である。今回の申請は就農支援で、農機具に対する補助である。

第2分科会

子育て支援医療事業について大幅な増額補正となった

が原因は 新型コロナウイルスの感染症対策

上の位置付けが5月から5類に移行したため

自己負担額が発生したこと、8月からインフルエンザの流行等により受診件数が増加しているための増額である。

病児保育事業の補助の増額は

美女木げんき保育園病児保育事業

業において、国の補助要綱の改正および利用人数の増加に伴う補助

金の増額である。

置賜公園、北側斜面の支障木伐採の変更理由は

置賜公園内支障木伐採搬出業務の作業内容の精査で重機等の使用が必要となり見直しに伴う増額である。

斜面崩落等の二次被害が発生しないよう細心の注意を払うよう意見を付した。

昨年の豪雨や本年の猛暑の中、ダリヤ園管理運営は過酷になっており処遇について配慮すべきではないか

このたびの人事院勧告に係る会計年度職員の報酬および手当の補正であり、処遇改善につながらばと思う。

管理者の人材確保の意味でも処遇改善を考える必要がある。

## 12月定例会の議決状況

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
議員名	茂木 晶	鈴木 孝之	寒河江 寿樹	遠藤 明子	渡部 秀一	寒河江 司	吉村 徹	鈴木 幸廣	神村 建二	橋本 欣一	高橋 輝行	伊藤 進	井上 晃一
川西町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
川西町下水道事業の設置等に関する条例の設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
川西町克雪管理センター条例及び川西町農村環境改善センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
川西町へき地保育所設置条例を廃止する条例の設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
川西町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	
指定管理者の指定(浴センター等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
指定管理者の指定(総合運動公園等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和5年度川西町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和5年度川西町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
川西町議会議員政治倫理条例の設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
高橋輝行議員に対する辞職勧告決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※除斥	○	
健康保険証を廃止せず存続を求める意見書提出を求める請願	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-	×	
一般国道13号交差点(前山ガソリンスタンド前十字路高畠町大字福沢知内)信号の矢印灯器の設置に係る請願	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
ランドセルの公費支給についての請願	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
健康保険証を廃止せず存続を求める意見書の提出	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-	×	

他の議案はすべて全員賛成でした。○は賛成、×は反対、-は欠席、議長は賛否に加わらない。  
※除斥とは 本人に関する議決をする場合、本人は議決できないため退席となること。

# 策言 提言

10月31日、11回目となる令和5年度の政策提言書が井上議長から原田町長に手交された。4年ぶりの町民との意見交換会をもとにした政策提言となった。昨年の豪雨災害の対応や、コロナ禍明け

## 1 防災・減災対策

提言

1 危機管理体制の充実とライフラインの強化を図ること

回答

近年、自然災害が頻発化・激甚化する中、地域防災力の重要性が高まっており、令和3年度に安全安心課を新設し、危機管理体制の



令和元年台風による黒川の被害＝消防団による災害救助活動

充実に向けている。総合防災訓練や防災士等の人材育成支援事業などの防災対策事業に加え、各種説明会を開催し、住民の防災意識の高揚を図っている。

の地域活動などを中心に聞き取りが行われ、各常任委員会での検討を経て、議会として、政策提言にまとめた。これに対し、原田町長から12月5日に回答があった。

## 2 地域づくりの支援体制

提言

1 各地区交流センターへの支援体制を整えること

回答

各地区交流センターは、協働のまちづくりの理念のもと、地区経営母体が地区計画に基づく自主自立の地域づくりを推進するため、平成21年度から地区公民館をコミュニティセンターとして地域づくりの拠点に位置づけている。

当初より、町職員の地域担当制を設けながら、センターの管理運営の支援や町との連絡調整を図っているほか、



地域づくりの拠点施設＝犬川地区交流センター

定例センター長会や地域づくり連絡協議会を開催しながら、お互いの情報を共有し、共通する地域課題の解決に取り組んでいる。今後も、これらの取り組みを継続するとともに、広域的な連携も視野に入れながら、引き続き各地区交流センターの活動への支援に努める。

## 3 災害に強いまちづくり

提言

1 関係機関・団体と連携を強化し、早期の災害復旧を行うこと

回答

昨年の豪雨災害の道路、橋梁、河川の災害復旧は、追加工事を除き完了した。

農業施設の被害に関しては、未着手となっている長堀堰の山側法面復旧工事は3カ年の調査事業により復旧工法等を検討した後に工事を実施する。置賜公園施設は鏡沼の復旧工事の進捗に合



早期災害復旧が待たれる長堀堰

## 4 子育て世代への支援拡充

提言

1 保護者負担が生じないよう、保育料の完全無償化に向け対応すること

回答

本町の保育料は、全8階層のうち第1・2階層については全国一律で無償化。第3・4階層については、県の交付金と本町負担分で無償化を実施している。

本年4月からは本町独自の軽減施策として全階層の第2子以降の無償化を実施。保育料の完全無償化は、国、県等に対し要望をしていく。

## 5 アフターコロナ時代における継続した支援

提言

1 商店、飲食店等へのきめ細かな支援を行うこと

回答

今年度は、消費喚起とデジタル化を促進するため、デジタル地域通貨「ダリヤPay」を活用した川西町プレミアム付電子商品券を発行している。

利用拡大に努め、経済効果が得られるよう活用を図る。資金繰りの支援は、県と協調し、借入れに伴う保証料ならびに利子の補給を行っている。

今後も、国の経済対策に向けた補正対応等を見据え、関係団体との連携を図り、町内の消費喚起と事業の持続のための支援を継続していく。



デジタル通貨「ダリヤPay」の受付

コロナワクチン接種費用の全額国費負担は令和5年度末で終了する。令和6年度以降は、65歳以上の高齢者などの重症化リスクの高い人について、国と自治体などが接種費用を負担しながら毎年秋から冬に年1回の接種を行う「定期接種」とする。それ以外は希望者が自注視していく。

次は条例

# 条例

## 川西町健康保険税 条例の一部を改正 する条例の制定

(1) 産前産後の期間にある被保険者に係る国民健康保険税の所得割額および均等割額を減額するもの。  
(2) 産前産後期間の減額に係る届出について規定するもの。

**施行期日**  
令和6年1月1日  
**本会議**  
賛成多数により可決  
(反対1人)

## 川西町下水道事業 の設置等に関する 条例の設定

令和6年4月から下水道事業特別会計および農業集落排水事業特別会計を地方公営企業法の規定の全部を適用するものとするため、条例を制定する。

**施行期日**  
令和6年4月1日  
**本会議**  
賛成多数により可決  
(反対1人)

## 川西町克雪管理セン ター条例及び川西町 農村環境改善センタ ー条例の一部を改正 する条例の設定

町では「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を踏

まえ、「川西町障がいのある人も共に生きるまちづくり条例」を制定し、障がいのある人も共に尊重し合う共生社会の実現を目指している。  
このため施設管理に関する条例中差別的な表現を削るもの。  
**施行期日**  
公布の日から施行する。  
**本会議**  
賛成多数により可決  
(反対1人)

## 川西町へき地保育 所設置条例を廃止 する条例の設定

川西町立玉庭へき地保育所を令和6年3月31日で閉所するため。  
**施行期日**  
令和6年4月1日  
**本会議**  
賛成多数により可決  
(反対1人)

## 川西町特別職の職 員給与に関する条 例の一部を改正す る条例の制定

人事院勧告による国家公務員の改定が行われたことにより、本町においても準じた改定の提案が出された。  
なお、今年度は特別職三役・議員の改定は、行わないと修正。  
**本会議**  
賛成多数により可決  
(反対2人)

## 川西町一般職の職 員の給与に関する 条例の一部を改正 する条例の制定

人事院勧告による国家公務員の改定が行われたことにより、本町においても準じた改定の提案がなされた。  
**本会議**  
全員賛成により可決

# 倫理 条例

## 経過

川西町における議会議員の基本的な行動規範として、平成4年12月24日に「川西町政治倫理に関する決議」を行った。

川西町議会議員が、議会基本条例に基づき、町民の代表として議員活動を行う際に遵守すべき行動基準を定めることにより、高い倫理観を持ち、町民の信頼に応えて、開かれた民主的な町政の発展に寄与するため、本条例を制定するものである。

## 今までの倫理規定

「川西町政治倫理に関する決議」で5項目があるが、理念決議であり詳細な取り決めはしていなかった。

## 委員からの質疑

何をどこまで目指すのか、制定する場合は一番厳しく等の意見もあったが、法律に抵触するものは法に委ねることとした。

## 他町村の状況は

県内の政治倫理条例は、6町で制定され、全国でも制定が増えている。

# 辞職 勧告

**再び辞職勧告  
提出者** 遠藤明子  
**賛成者** 橋本欣一  
寒河江寿樹 神村建二  
吉村 徹 鈴木幸廣  
鈴木孝之 茂木 晶  
令和5年12月15日  
**全員賛成により可決**

# 指 定 管理者

**公募によらず指定  
公の施設名**  
浴浴センターまどか、  
ダリヤパークゴルフ場、  
小松スキー場ロッジ  
**団体の名称**  
株式会社  
ダリヤパークサービス  
代表取締役 片倉 尚  
**賛成多数により可決**  
(反対1人)

## 政治倫理基準

- 議員の品位若しくは名誉を損なう行為又は議会に対する町民の信頼を損なう行為をしないこと。
- 議員の権限又は地位を利用して不正と思われる行為をしないこと。
- 町の施設の指定管理者が行う許可、請負その他の契約等に関し、特定の者のために有利又は不利な取り扱いをするような働きかけをしないこと。
- 議員の権限又は地位による影響力を不正に行行使し、当該職員職務遂行を妨げないこと。
- 町職員の採用、昇格、異動その他人事に関して推薦又は紹介をしないこと。
- 議員の地位を利用して嫌がらせ、強制、圧力をかける行為、不快を感じる性的な行動及びその他人権侵害のおそれのある行為をしないこと。
- 町税等(使用料も含む)の納付義務を誠実に履行すること。

## 倫理違反の場合 2人以上の申請 倫理審査会の設置

- 5人以内の委員
- 調査・審査・報告

## 措 置

- 辞職勧告
- 役職辞任勧告
- 一定期間の出席自粛勧告
- 規定遵守の警告など

## 今後の対応

この条例中、第2条2項に議員の責務として「議員は、政治倫理基準に反する行為があるとの疑いをもたれたときは、自ら説明責任を果たさなければならぬ」と規定している。

## 広報モニターから ひとこと ③ 小松 佐野 和久さん



川西町、そして子どもたちの将来のために  
田畑に囲まれた原風景を見ていると、川西町はいいところだなと感じます。しかし「将来子どもたちはこの川西町で、幸せに、そして豊かに暮らしていけるのだろうか」と不安を覚えることもあります。その不安は何かと考えると、現在の子育て環境についてです。  
川西町には、吉島に子育て支援センターがあります。保育士さんが常駐し、親切丁寧に対応してくださり、大変ありがたく、誇れるものです。一方で、他自治体にあるような屋内遊戯場が川西町にもあればと、思う時があります。そこで、旧役場庁舎跡地をもっと有効活用できないものでしょうか。例えば、屋内遊戯場を併設することで、子どもは思う存分遊び、同じ空間にいる利用者は元気をもらうことができます。  
解決困難な課題も山積していると思います。子どもたちの将来のために、川西町が「日本一子育てしやすい町」になればと、切に願っています。

## 次は一般質問

高橋輝行議員の空き家バンクの仲介による手付金不正受領に関し、2度にわたる問責決議にもかかわらず、町民と議会に対して説明責任が果たされていない。さらに、令和5年9月定例会において議員辞職勧告を決議したが、いまだに高橋議員からは説明すらされていない。再度議員辞職勧告をするものである。

**公の施設名**  
町総合運動公園、町民総合体育館、クラブハウス、ホッケー競技場多目的運動場  
**団体の名称**  
一般社団法人川西町スポーツ協会  
会長 大崎 顕一  
**賛成多数により可決**  
(反対1人)

町長選挙

次期町長選挙に立候補するのか

町長 一 次期町長選挙には出馬しない

**鈴木** 9月定例会の際、同僚議員から次期町長選挙に出馬するのかとの問いかけに、まだ白紙であると答弁された。3カ月の間検討されたと思うが、決断されたのか、いまだに白紙なのか。

**町長** 現在進行中の「第5次川西町総合計画」は、令和7年度に終期を迎えることから、来年度から次期計画策定の準備に入ることになる。これからの10年の町の進路を協議検討するには、新たな発想で腰を据えた議論が必要である。町の将来のあるべき姿を考え熟慮を重ねた結果、

来年度4月までの任期を全うし、次期町長選挙には出馬せず、新たなリーダーの下で川西町を牽引していただくことが最善と判断した。

**鈴木** 在職20年の自身の評価をどのように考えるか。

**町長** 1期ごとにその時の課題に向き合い、懸命に職務を遂行してきた。振り返って20年間を評価することはできない。評価は町民や議員各位に委ねたい。

**鈴木** 生活道路の除雪（除雪アダプト事業）は町内自治会が

生活道路の確保のため、自治会住民に委託する機械除雪であるが、申請件数はどのように推移しているのか。

**町長** 平成24年から、自治会内の生活道路の除雪事業を実施している。初年度の平成24年度は18自治会、23路線、令和5年度は17自治会、31路線となっている。

**鈴木** 機械除雪であるため、万が一事故が発生した際の対策はどうか。また保険の加入は促しているのか。

**町長** 自治会内においての判断と対応が基本である。本事業開始以来、これまで事

鈴木幸廣 議員



生活道路の除雪 = 保険加入を促す

故発生連絡はないが、万が一の事故を想定し自治会に対して保険加入等の情報を提供しながら検討いただくよう

促していく。  
その他の高齢者住宅の雪おろし、ポランテア除排雪について質問した。

町政をただす



7人の議員がするどく一般質問

定例会第2日目・第3日目に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問しました。（発言順）に掲載します。

<p><b>鈴木幸廣 議員</b> (9ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>町長選挙</li> <li>除雪対策</li> </ol>	<p><b>橋本欣一 議員</b> (13ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>子育て支援</li> <li>行政運営におけるDXの推進とAIの活用</li> </ol>
<p><b>寒河江司 議員</b> (10ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>子ども食堂の支援</li> <li>小学生の通学</li> <li>通学カバン</li> </ol>	<p><b>吉村徹 議員</b> (14ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>小、中学校給食費</li> <li>自治会公民館、集会所への支援</li> <li>学校送迎車、スクールバスの運行</li> </ol>
<p><b>渡部秀一 議員</b> (11ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの中で</li> </ol>	<p><b>茂木晶 議員</b> (15ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度</li> <li>中心市街地活性化</li> </ol>
<p><b>寒河江寿樹 議員</b> (12ページ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>公立幼児施設と小学校の今後のあり方・子育て支援の取り組み</li> <li>幼児施設・小学校・中学校・町の公共施設等における熱中症対策</li> <li>休日の部活動の現在の状況・今後の取り組み</li> <li>健康づくりに関するスポーツ活動と公共施設の安全環境</li> </ol>	

一般質問は、議会ホームページの録画中継によって見ることができます。(https://www.town.kawanishi.yamagata.jp)  
①抜きの数字は掲載された質問。それ以外は誌面の都合により掲載できなかったもの。

まちの未来が見える(12月定例会の傍聴者は19人)  
議会傍聴においでください  
次回定例会は3月です

どなたでも傍聴できます(事前連絡は不要です。役場3階においでください)  
定例会本会議、予算特別委員会はNCV、インターネットで生中継。議会フェイスブックもご覧ください。



川西町議会FB QRコード



川西町議会HP QRコード

## 一般質問

### 子育て

#### 子ども食堂の支援は

#### 町長 ー 支援策を調査検討する



寒河江司 議員

**寒河江**

子ども食堂が、食事を、弁当販売、夏祭り、クリスマス会、子供服のお譲り会等地域のボランティア活動で、実施しているが、

町長の支援としては、会場となっている川西町農村環境改善センターや川西町生きがい交流館の使用料免除の他、「かわにし子育てアプリ」かわるる」への情報提供を行っている。今後とも運営主体や関係機関、支援団体等と連携を図り、どのような支援が必要なのか国等の動向も踏まえ調査検討をしていく。

スクールバスの利用拡大

**寒河江** 小学生の通学におけるスクールバスの全員通学利用と冬期間だけの利用については、

**寒河江** スクールバス乗車基準として、「概ね4キロメートル以上又は安全に歩行通学ができない場合」としており、全員利用となると路線の変更や通

学時間、バスの台数等もあり検討課題である。冬期間のみの利用については、要請のあった吉島小学校と玉庭小学校の2校で通学の困難な状況を勘案し許可している。

**寒河江** 冬期間の要請が利用は可能か。あれば全地区で

**寒河江** 冬期間スクールバス利用を行うにあたっては、財源の確保を図る必要がある

ことから、慎重に検討していく。

**カバンの無償配布**

**寒河江** 小学生通学カバンの無償配布について町当局の考えは、

**寒河江** 高価なものでは10万円以上のも

のもあり、保護者にとって大きな経済的負担が生じると認識している。

経済的負担の軽減や格差がでないことなどを考慮し、今後の子育て支援策の一環として検討していく。



子ども食堂で高校生のダンスを鑑賞、明るく元気に育て

### 空き家

#### 県福祉事業団旧職員宿舎の今後は

#### 町長 ー 県の財産であり、未定である

**渡部** まちづくりの中で、少子高齢化の対策は大変重要である。人口減少による空き家の増加がある。空き家情報は常に更新していかなければならない。現在、小松地区に山形県社会福祉事業団希望が丘の旧職員宿舎が空き家となっているが、今後の予定は、

**町長** 山形県社会福祉事業団希望が丘の旧職員宿舎は、同事業団が昭和55年から令和3年まで使用し、令和4年度に契約を終了した。現在は県管理の普通財産となっている。所轄部署に問い合わせ

だが、今後の予定は未定である。

**渡部** 同事業団に貸与している旧高山小学校の中で体育館の屋根が改修されていないがどうするのか。

**町長** 施設の管理は、事業団が行っているものと捉えている。

**渡部** 観光拠点の玄関口として、置賜公園の活用をどのように検討するのか。

**町長** 本町では、ダリヤ園を核とした

「ふれあいの丘」として観光拠点に位置付けている。今後は、災害復旧工事の進

捗を見据えながら、ハブガーデンや原田城址の桜等の資源の生かし方を含め、公園全体の利活用を改めて検討していく。

**渡部** 除雪前にオペレーターが担当の除雪路線をパトロールしてからの出かけるようだが、重要ポイントに定点カメラがあれば効率率が上がると聞いた。定点カメラの導入を検討すべきと思う。また、オペレーターは高齢化が進み後継者の育成は急務である。どう対処するのか。

**町長** 一部の除雪事業者は、オペレーター

の自宅と除雪路線が離れていることから、調査研究を重ねていく。

除雪路線内に定点カメラを設置し状況確認している事例もあるので、調査研究を重ねていく。

除雪路線内に定点カメラを設置し状況確認している事例もあるので、調査研究を重ねていく。



渡部秀一 議員



老朽化が目立つ希望が丘旧職員宿舎 = 県管理普通財産

## 一般質問

### 公共施設

#### 幼児施設と小学校の今後のあり方・子育て支援は 町長―検討委員会を設置し調査研究している



寒河江寿樹 議員

**寒河江** 他の市町では、幼児施設の民営化が進んでいるが、町の考えは。

**町長** 幼児施設の今後については検討委員会を設置し、調査を行っている。少子化が著しい中、緊急の課題と認識している。

**町長** 中学校の体育館等にスポットクーラーを導入し、効果が発揮できるように学校側と協議していく。幼児施設・小・中学校では、熱中症警戒アラートに注意し活動制限等を行い、子どもたちの体調管理に万全を期していく。

**寒河江** 公共施設の安全環境はどうか。

**町長** 多目的運動場は、公園内一体の整備の中で検討する。

**寒河江** 少子化による小中学校の統合については、多くの保護者・町民の方々から、統合により安全安心に教育の機会均等や教育水準を確保し、活気ある活動ができる学校施設にしてほしいと多くの要望がある。町は現役の子育て世代から意見・要望等を聞いているのか。

**寒河江** 保育料・副食費と小・中学校の給食費の無償化は、幼児施設の民営化・小学校の統合による施設管理運営費の支出の減額で行えるのではないかと聞いている。

**寒河江** 公共施設の使用料について。

**町長** 使用料の変更は条例改正が必要であり、スポーツ推進審議会でも慎重に検討していく。



今後のあり方について早急に検討が必要 = 小松保育所

**寒河江** 今後ますます温暖化が進む中、幼児施設・小・中学校・町の公共施設等における熱中症対策は。

**橋本** 「いづれも基本法」が施行され、子どもに関する取り組みを社会の中心に据えることがうたわれてきた。議会でも「川西町議会子どもまんなか応援サポーター宣言」を行い、子育ての施策の重要性を確認した。

**寒河江** 公共施設の利用状況はどうか。

**町長** 現在全町で児童数は573人で少子化により5年後には約480人まで減少する。学区再編については、保護者からの意見・聞き取りは行っていない。基準ルールに基づき受け入れる体制

**寒河江** 子育て支援のさらなる充実を図るべきではないか。

**町長** すでに実施中の施策のほかに、できる支援を検討するが、市町村の財政状況によって差が生じ、日本全体で子どもの奪い合い状況が起きないように国が実施すべきものと考えており、国の「こども大綱」を踏まえながら国、県に要望していく。

**寒河江** 保育園・副食費と小・中学校の給食費の無償化は、幼児施設の民営化・小学校の統合による施設管理運営費の支出の減額で行えるのではないかと聞いている。

**寒河江** 健康づくりに関するスポーツ活動へのサービス、休日の部活動の現在の状況・今後の取り組み等について質問した。

### 子どもの意見を施策に生かせ 町長―機会をとらえている

**町長** 町誕生60周年の際、未来の川西町の作文を募集し、未来ビジョンに掲載したり、置賜農業高校の生徒との意見交換、地域拠点施設建設や環境基

**橋本** 兵庫県明石市では5つの無料化、6つの寄り添う支援などで10年連続人口増につながっている。本町でも子どもの医療費の無償化など一歩進んだ政策がとられているが、保育料の無償化、給食費の無償化、子ども食堂への支援の強化など

**橋本** 美木木げんき保育園げんきくらぶで病児保育が実施されており、保護者の子育てと就労の支援で大



町の未来に向けて町長と中学生のふれあいトーク = 川西中学校

### 子育て

橋本欣一 議員

## 一般質問

### 学校給食

#### 学校給食無償化は

#### 町長一國・県に要望しよう



吉村 徹 議員

**町長** 学校給食無償化の実現を求める世論が高まり、国は少子化対策として、「こども、子育て政策」の柱の一つに、学校給食費の無償化が検討項目となっている。その内容は、「課題の整理」にとどまっている。

**町長** 国に対して早期の無償化に取り組みよう強く要望していくべきではないか。

**町長** 子育て世帯にとつては大きな経済的負担であることは認識しており、早期に給食費無償化を実施するよう強く要望していく。

**町長** 国の交付金を活用するなどして、保護者負担軽減に努めたい。

**町長** 国の交付金を活用するなどして、保護者負担軽減に努めたい。

**町長** 国の交付金を活用するなどして、保護者負担軽減に努めたい。

**町長** 自治公民館、集会所の建設、改修についての支援は、改修等に対しての助成事業は行っていない。自治総合センターが実施主体の「コミュニティ助成事業」において、建設または大規模修繕に対する助成があり、申請については町が窓口となっている。

**町長** 政府の関係省庁会議は、学校等の送迎に利用されている車両に、一般利用者が相乗りするなどの活用策を全国の自治体に周知するとあったが認識は。

**町長** 政府の関係省庁会議は、学校等の送迎に利用されている車両に、一般利用者が相乗りするなどの活用策を全国の自治体に周知するとあったが認識は。

**町長** 政府の関係省庁会議は、学校等の送迎に利用されている車両に、一般利用者が相乗りするなどの活用策を全国の自治体に周知するとあったが認識は。

**町長** 「地方公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正され、その基本的事項において地域の輸送資源を総動員し、多様な取り組みを進めていく必要があると位置づけられている。

**町長** 「地方公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正され、その基本的事項において地域の輸送資源を総動員し、多様な取り組みを進めていく必要があると位置づけられている。

**町長** 「地方公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正され、その基本的事項において地域の輸送資源を総動員し、多様な取り組みを進めていく必要があると位置づけられている。

**町長** 「地方公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正され、その基本的事項において地域の輸送資源を総動員し、多様な取り組みを進めていく必要があると位置づけられている。



利用拡大で移動手段の確保 = デマンド交通

### 指定管理

#### 指定管理者は公募で選定しないのか

#### 町長一 実績を踏まえ公募によらず選定

**町長** 指定管理者が公募によらず選定された例はないが、公募による選定は検討しないのか。

**町長** 公募しないことが町の方針ではない。指定管理者制度が導入される前から管理運営を担っていた施設が多く、実績を踏まえながら、公募によらず選定している。

**町長** 「まちなかテラス」は新規事業であることから、公募によらず決めるべきでは。

**町長** 小松地区交流センターからは、建屋がなく、独立した拠点を整備してほしい。

**町長** 小松地区交流センターからは、建屋がなく、独立した拠点を整備してほしい。

**町長** 「まちなかテラス」の指定管理者は町民ワークショップで決めるべきでは。

**町長** 「まちなかテラス」の指定管理者は町民ワークショップで決めるべきでは。

**町長** 運営と運用を分けず、施設全体を考えると町民の声を拾い上げてほしい。

**町長** 運営と運用を分けず、施設全体を考えると町民の声を拾い上げてほしい。

**町長** 運営と運用を分けず、施設全体を考えると町民の声を拾い上げてほしい。

**町長** 「まちなかテラス」と「小松地区地域振興協議会」が共同企業体として指定管理を受けられることもできるのでは。

**町長** 地域づくり連絡協議会において、先進事例を学ぶ機会を作っている。各地区の良さをどう発揮するか、交流センター間で協働していけるかが今後の地域づくりの課題である。

**町長** 地域づくり連絡協議会において、先進事例を学ぶ機会を作っている。各地区の良さをどう発揮するか、交流センター間で協働していけるかが今後の地域づくりの課題である。

**町長** 地域づくり連絡協議会において、先進事例を学ぶ機会を作っている。各地区の良さをどう発揮するか、交流センター間で協働していけるかが今後の地域づくりの課題である。

**町長** 地域づくり連絡協議会において、先進事例を学ぶ機会を作っている。各地区の良さをどう発揮するか、交流センター間で協働していけるかが今後の地域づくりの課題である。



「まちなかテラス」としての建設が計画されている = 旧役場庁舎跡地

### 次は人事・請願

# 人事

## 選挙管理委員に同意

選挙管理委員の任期が12月末をもって満了となるため、議長による指名推薦に同意した。

● 山口 丈志  
中郡 再任

● 高橋 佳子  
大塚 再任

● 大河原美代子  
玉庭 新任

● 後藤 哲雄  
小松 新任

● 小方 徳彦  
東沢 新任

● 原田 和久  
吉島 再任

● 栗田 純子  
犬川 再任

● 佐東 順子  
小松 再任

全員賛成により同意

# 請願

## 保育料完全無償化

請願者 堀内浩太郎  
紹介議員 高橋 輝行  
過疎債ソフト事業を活用し、すべての所得階層の世帯を対象に速やかに保育料無償化を実現すること。

(継続審査)

## ランドセルの公費支給

請願者 高橋 大安  
紹介議員 高橋 輝行  
小学校入学時の準備で、保護者の負担が大きい。ランドセルは5万円以上するものもある。子育て支援策として、公費支給で保護者の負担軽減に取り組むこと。

(願意妥当 採択)

一般国道13号交差点前山ガリンスタンド前十字路高島町福沢地内信号矢印灯器の設置

請願者 鳥貫 借  
紹介議員 高橋 輝行  
当該十字路は主要地方道高島川西線を経由して本町に進む東の玄関口である。南陽方面から右折時に危険な状況であるため、矢印灯器の設置を関係機関に働きかけること。

(願意妥当 採択)

## 健康保険証を廃止せず 存続を求める意見書提出を求める

請願者 山形県社会保険推進協議会  
会長 高木 絃一  
紹介議員 吉村 徹 橋本 欣一  
健康保険証を来年秋に廃止し、マイナンバーカードと一体化する。現状ではマイナンバーの利用率は5%程度

にすぎず、それでもトラブルが発生しており、このまま現行の健康保険証を廃止すれば混乱をきたす。誰もが医療を受けられる国民皆保険制度の根幹が揺らぎ、必要な医療に支障が起きる。国に対して一本化を見直し、従来の健康保険証の使用も継続できるように意見書の提出を願う。

(願意妥当 採択)

# 意見書

## 健康保険証を廃止せず 存続を求める意見書

政府は現行の健康保険証を令和6年秋に廃止し、マイナンバーカードと健康保険証を一体化しマイナンバー保

# 全員協議会

10/31 三菱鉛筆山形工場再編

鉛筆部門の移転方針として、鉛筆工場は川西町に残し、飯豊町の工場は分工場の位置づけとなり、\*グランドシップ以外の鉛筆生産となる。

11/27 人事院勧告への対応

一般職及び特別職の給与改定。

12/13 国は11月29日に物価高騰対応の補正予算を成立した。低所得世帯支援枠として、7万円の給付を行う。

# 委員会 レポート

## 羽前小松駅前 交通状況を調査 総務文教常任委員会

11月14日、羽前小松駅西区域をスムーズに往来できるアクセス改善が求められているなか、平面交差の検討も含め、駅前周辺の現



天神森古墳参道跡の現地踏査

況調査を行った。  
①羽前小松駅跨線橋の現況確認。  
②天神森参道跡(天神森への道路として歩行者のみ利用していた)西側の線路上の構造物を調査。  
現在は、線路西側には、フェンスが設置されており通行はできない。  
③町道、宮町・明神町線を東へ線路と交差する地点を美女木地区から確認した。

## 昨年の大雨による施設の復旧状況調査 産業厚生常任委員会

11月9日、昨年の大雨被害を受けた正安寺配水池および、農業用水利施設(下小松長堀堰)の現状調査のため視察を行った。

## 正安寺配水池

送配水管仮設工事を行い、ステンレス管仮設配管Φ300mm・L1242・0mで切り替えて配水を行っている。大雨以降、地滑りがあり、今後も継続して



仮設の水道導水管

県と連携を図り、状況を見守っていく。

## 農業用水利施設 (下小松長堀堰)

未着手となっている長堀堰の山側法面復興工事は、農村地域防災減災事業による3カ年の調査検討の後、工事を実施する予定。土砂災害を受けた水田については、本年の作付けに向けて土砂を取り除く。

## 企画会議の充実で アイデア満載の広報紙に 広聴広報常任委員会

11月7日～8日、岩手県金ヶ崎町議会と宮城県柴田町議会の広聴広報に関する先進地調査を行った。

## 金ヶ崎町議会

議会定例会の翌月第一木曜日に発行する日本一早い議会だよりである。

紙面では「議員のつぶやき」と題し、吹き出しに議員の率直な思

## 柴田町議会

全ページカラー印刷で、ユニバーサルデザインとなっている。町民参加型の議会だよりを常に心掛けて、重要案件等は議会と町民の視点を分けて掲載していた。



研修内容をどう生かすか

## 次は街かどインタビュー

\*ユニバーサルデザインとは 年齢や障がいの有無にかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようデザインすること

\*ブランドシップ以外 ユニ・ハイユニ・ユニカラー (色鉛筆) 以外のキャラクター鉛筆や普及品をさす

# 少子化対策早急に



地域教育の中心として、多くの逸材が巣立ち羽ばたいていった旧玉庭小学校(御伊勢町)



地域での利活用が期待される = 玉庭小学校

### 表紙の写真

子どもは地域の宝

犬川地区では毎年新生児に注連飾りを含めた祝品を贈っている。今回は7組への贈呈となりました。

地域の子どもは地域の宝です。

国をあげて少子化対策に力を入れていますが、なかなか人口増加とならないのが実状です。

この子どもたちが瞳を輝かせて伸び伸びと遊ぶ姿を見たいものです。

そのために私たちが住み続けたいといわれる川西町をつくっていくためにはという思いを強くしました。

## さよなら玉庭小学校 120年の歴史に幕 玉庭へき地保育所も閉所へ

町立玉庭小学校が、令和6年3月31日をもって閉校する。同小は明治6年に玉庭村中程の法泉院を教場として設置された。明治36年に御伊勢町の新校舎に移転し、この年に学校創立となった。昭和30年の町村合併で現在の町立玉庭小学校となった。町立児童は1627人を数え、

明治時代を含めれば約4000人となる。平成13年には、玉庭小中学校となり、平成23年に中学校が閉校し、同年4月に川西中学校と統合した。

**再編の具体化は**  
玉庭小学校では、令和4年10月から学区再編検討委員会を設置し検討を重ね小松小学校区に再編することとした。また、小松小学校

において、令和5年2月から学区再編検討委員会を設置し、令和6年4月の再編。玉庭小学区からの通学手段はスクールバスによる方法がとられる。

再編にあたり両校では、交流事業を行いながら両校児童の親睦を深めスムーズに開校できるように努めている。なお、閉校記念式典は3月23日に同校で行

玉庭地区では、小学校での各種事業を地区民と共に展開している。また、昭和39年に開設された玉庭へき地保育所も令和2年度から休止し、3月31日で閉所する。両施設がなくなるのは、地域振興にとっては大きな課題であるが、子どもたちの健やかな成長を最優先とした。

議会だよりでは、両施設の利活用についても、今後注視していく。

# いいね！かわにし 街かどインタビュー

**五十嵐のみ子さん**  
千夏ちゃん、若菜ちゃん親子小松

子どもだけでなく、親同士も交流できるのがうれしいです。初めての方でも、気軽に話せるのがなかよしキッチンの良いところですね。また、企業からの協力もあって素晴らしいと思います。

町への要望では、消雪道路に雪出しをしないことを強く周知してほしい。(のみ子さん)

**竹田 敦さん、夏海さん**  
楓ちゃん、帆希くん親子小松

参加するのは2回目。今回は、クリスマス会と聞き、子どもたちも楽しみにしていました。内容も手づくり感満載で、友だちと楽しく遊ぶことができ、参加して良かったです。今後、役場跡地にできる新しい施設に室内の遊戯場が併設されたいと思います。(敦さん)

めっちゃ楽しい。(楓ちゃん)

**鷲尾 雄己さん、美香さん**  
頼人くん親子(小松)

企画した内容を喜んでもらえる、とても嬉しい。やりがいを感じます。初めて参加する親子も増えてきました。つなぐの輪が大きくなってきました。大変なことは、道具などの準備です。今日は、置農、九里、南陽からの高校生ボランティアのお手伝いがあり、非常に助かっています。(スタッフ)

**古山 望さん、結愛ちゃん**  
結菜ちゃん、さゆちゃん親子小松

毎回楽しく参加しています。子どもたちも、いろいろな遊ぶコーナーがあるので楽しんでるようです。なかよしキッチンが開催されることで、とても助かっています。

子育て環境が整備され、住みよい町になったと感じています(望さん)

思いっきり遊べて楽しい。(結愛ちゃん)

**佐藤千恵美さん(小松)**

地域のみなさんに支えて頂きながら作り上げた子ども食堂です。ご協力に感謝いたします。

将来、この活動が、子どもの活動から地域の活動となるよう、取り組んでいきたいです。参加者の立場ではなく、ボランティアをする側で参加して頂き、みんなが寄り添える地域活動につなげていきたい。(会代表)

**寒河江璃乃さん(川西)**  
情野 雪音さん(川西)  
高橋 陽希さん(高島)  
田中優希羽さん(高島)

・とても楽しかった。  
・子どもたちとコミュニケーションが取れた。  
・ボランティアをして良い経験になった。  
・ボランティアをして子どもたちと触れ合うことができた。

←ボランティア参加

**高橋 奈緒さん、美知ちゃん親子中郡**

食愛かわにし食堂主催の100万人のクラシックライブに参加しました。プロの演奏を子どもと一緒に間近で鑑賞できて良かったです。子どもも「ピアノとバイオリンの音が奇麗だった。ピアノを演奏してみたい」と喜んでいました。町内で同じようなイベントがあれば、また参加したいと思います。

**高橋 千尋さん(中郡)**

川西町内から山形市内へ向かう道路や公共交通機関を整備してほしい。道路が整備され移動時間が短縮されたり、高速バス等を整備して車の持たない方でも気軽に移動できるようにすれば、相互交流が増え、地域活性化に繋がると思う。

長井市の小学校跡地のように誰でもいつでも利用できる交流スペースがあると嬉しい。

12月10日なかよしキッチン、12月17日は食愛かわにしでインタビューしました。インタビューから出た要望などは政策提言などに生かしていきます。

# 市民の声

## 屋内で遊べる

## 施設がほしい

玉庭地区にお住いの長谷部飛鳥さん(仮名)に子育てや町に望むことをお聞きしました。

### プロフィール

**長谷部飛鳥(はせべ あすか)さん**

川西町大字朴沢  
家族構成 夫、子ども3人(小1、園児2)義母、祖父の7人家族です。  
出身地 米沢市  
趣味 温泉旅行

出会いのきっかけ、結婚に至る経緯は

夫との出会いは、南陽市内の会社で同僚になったことで知り合いました。話をしている中で、同じ短大の同窓生であることがわかり、意気投合しました。

平成27年、祐樹さんと結婚。当初は、「2人暮らしをしてみたい」と親から提案され、2年間アパート暮らしをしていました。その後、子どもが生まれ、入園する頃に夫の実家の川西町で暮らすことになりました。

### 仕事はどうですか

結婚するまでは介護職の仕事をしていますが、出産したことで、体力的にも厳しくなってきたことから、仕事

### 子育て、生活環境はどうですか

川西町は子どもの医療費が高校生まで無料ということは知っていましたが、このことは子育てをするのに有利であると思います。これが実家に帰ってきて暮らしていくきっかけにもなりました。

このような子育てに魅力ある取り組みを増やして欲しいです。

朴沢地区の雪の量は以前住んでいた米沢市

内よりも多いですが、除雪が丁寧で、不便は感じません。

また、自然環境が良く、星空がきれいです。夏は、近くの川では蛍が見られる場所もあり、大変気に入っています。

### 町への要望があれば、お聞かせください

子どものイベント(こども食堂など)がある週末は、いろいろ楽しめます。

冬の遊びは、周りが雪原になるので、子どもたちはとても楽しんでいきます。

大雪や荒天時などは屋内で遊べる施設がほしいですね。

### 編集のあと

▼新年おめでとうございます。本年も「議会だより」をよろしくお願ひします。▼編集に関わって9年が経った。わかり易く伝えるのは日々の努力が必要と実感。記事内容を理解して書くことは当然だが、文章を字数制限に合わせる表現に毎回悩む。俳句は17音で伝えるが、記事を17音で伝えるのは難しい。明瞭簡便に努力。

(すすむ)

- 発行責任者 井上 晃一
- 委員長 橋本 欣一
- 副委員長 茂木 晶
- 委員 鈴木 幸廣
- 同 伊藤 進
- 同 遠藤 明子
- 同 寒河江寿樹
- アドバイザー(文章) 佐々木賢一
- アドバイザー(写真) 山田 順一
- 齋藤 文夫